



支援技術・研究で広がる可能性

新しいリハビリテーション技術の開発

- 機械学習を用いた視線方向の検出による意思伝達支援システムの開発
- センシング技術を使った電動車椅子安全走行支援に関する研究
- 頸髄損傷者の夏場の高体温を予防するアプリの開発
- 変化する断端
- 断端の長さについて
- 義手に関する情報を共有しよう！
- 義手の手先具いろいろ
- センターにおける切断者の調査



ボウリング用の義手
※模擬義手による使用イメージ



多様な義手の紹介



今年の展示一覧

障害特性理解のための計測技術の開発

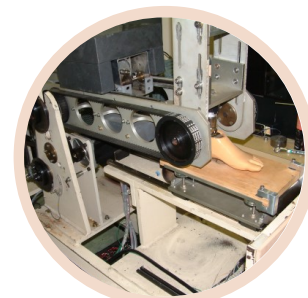
- 自閉スペクトラム症者の聴覚の問題を緩和する知覚体験補正システムの研究開発
- 自閉スペクトラム症者の表情認知の問題とそれを緩和するための研究開発
- コーパスに基づいた自閉傾向と言語運用の研究
- 日本手話の記述的研究と脳機能計測実験について
- 障害者の身体表面に加わるせん断力を測定するセンサ

障害の原因究明に関する研究

- 網膜の変性と再生に関する研究
- 聴覚障害の病態解明に関する研究
- 生体へのメカニカルストレスに関する研究

障害者支援と環境構築

- 幼児の吃音の支援について
- 吃音のある成人の心理について
- 義肢装具の試験評価
- 認知機能支援機器の実態調査及び利活用モデルの構築
- 過疎高齢化地域を対象とした情報支援機器のコミュニティ実装手法の開発
- 重度運動機能障害者を支援するジェスチャ認識インタフェース
- 障害のある子どもの家族向け自宅内排泄環境整備アセスメントツール
- 障害のある人のためのファッション
- 障害のある人と新型コロナウイルス:影響、課題、対応



義足パーツを試験評価している様子

研究所オープンハウスについて

研究所

脳機能系障害研究部

運動機能系障害研究部

感覚機能系障害研究部

福祉機器開発部

障害工学研究部

障害福祉研究部

義肢装具技術研究部

当研究所は7つの研究部から構成されています。それぞれの部で取り組んでいる研究をオンライン公開いたします。ぜひこの機会に、障害のある方の自立支援や社会参加を可能とする最先端の研究に接してみてください。

障害者施策・ガイドライン

- 障害者の災害対策チェックキット「自分でつくる安心防災帳」
- 支援機器・ICF対応表を活用した支援機器の適切な選定・導入運用ガイドラインの開発
- 補装具の価格のはなし
- 補装具費支給制度による車椅子・座位保持装置等支給割合の都道府県間比較
- ニーズに基づく障害者のための自立支援機器開発を学ぶ人材育成プログラムの開発

<オープンハウス2021事務局・問い合わせ先>

国立障害者リハビリテーションセンター研究所オープンハウス2021事務局

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL : 04-2995-3100 (内線2508) FAX : 04-2995-3132

Email : openhouse@rehab.go.jp